

共に気長に生きる人生… ためにではなく共にが大事

社協だより

87

わたしたちでつくる
やさしいむら

社会福祉情報誌 きたなかぐすく

2019年6月25日



第25回 子どもまつりが開催されました!!

令和最初の子どものまつりが5/11(土)に村総合社会福祉センターにて開催されました。子どもまつりは、地域社会が一体となって児童に関する行事を通して、児童問題に対する社会的関心の喚起と児童福祉の増進を図ることを目的に開催しており、今回で25回目を迎えます。昨年は、麻疹流行の影響で中止となりましたが、今年は晴天に恵まれ、子供175名、大人30名の計205名の方々が来場されました。まつりはwingsの皆さんによるダンスで幕開けし、島袋児童館、仲順児童館、村子育て支援センター、村民生委員児童委員協議会、村スポーツ推進

委員協議会の皆さんによる忍者の巨大迷路や手作り玩具、カローリング等のニュースポーツを開催し、参加された皆さんは世代間交流をしながらまつりを楽しまれていました。また、当日は「ぐすくまーい、なかゆくりん、北のペーちゃん」のゆるキャラ3人もまつりに駆けつけ、みんなで記念写真撮影を行う等まつりを盛り上げていただきました。

来場して頂いた多くの皆さん、ご協力頂いた関係機関と職員の皆さんに感謝申し上げますとともに今後とも村の児童福祉の増進にご協力を宜しくお願い致します!!

目次

・子どもまつり	P.1	・赤い羽根共同募金実績報告	P.8	・民児協	P.11
・平成30年度 事業実績報告	P.2~P.4	・生活支援体制整備事業、	P.9	・社協会費募集、ご芳志、	P.12
・平成30年度決算報告及び社協会費実績報告	P.5	特定相談支援事業		お詫び	
・平成31年度(令和元年度)事業計画	P.6~7	NO.39ボランティアだより	P.10		

2019年度 児童週間標語

「その気持ち 誰かを 笑顔にさせる種」 (吉村 唯さん 山口県/14歳)

平成30年度 事業実績報告

1. 会務の運営並びに連絡協調

理事会、評議員会の開催

- (1) 理事会開催 3回
- (2) 評議員会の開催 2回
- (3) 社協役員・評議員・民生委員児童委員研修会の開催
 - 参加者／42人（役員・職員・評議員・民生委員・役場職員・議員）
 - 研修内容「健康長寿と支え合いのむらづくり」
 - 講師 岡本慎哉氏
（北中城村役場福祉課理学療法士）

2. 老人福祉に関する活動

- (1) 高齢者生きがい活動支援通所事業の実施（指定管理運営）
 - 場 所／老人デイサービスセンターしおさい
 - 利用者延べ人数／3989人（登録者93名）
- (2) 一人暮らし老人等友愛訪問事業の実施
 - 対象者／41世帯
 - 訪問員／51人
- (3) 敬老会の開催（村と共催）
 - 参加者／391人（該当者367人、来賓等24人）
- (4) 高齢者の生きがい対策事業
 - 延べ人数／390人
（村内に居住する55歳以上の方）
- (5) 在宅要介護老人（重度障害者含む）への日常生活用具の貸与事業
 - 貸与内容／ベッド8件、マット6件、車いす32件、ポータブルトイレ8件、シャワーチェア5件、歩行器1件
- (6) 高齢者外出支援サービス事業の実施（受託事業）
 - 利用者人数／118人
 - 延サービス回数／1,455回
- (7) 村老人クラブ連合会の諸事業へ協力した。
 - 総会、ゲートボール大会、新春の集い等

3. 児童福祉に関する活動

- (1) 子どもの遊び場・危険箇所点検（村民生委員児童委員協議会との共催）
 - 内 容／各字の子ども遊び場、公園等、危険箇所の点検
- (2) 第34回子どもと老人の集いの開催
 - 内 容／「しっくいシーサー（マイシーサー）づくり」
 - 参加者数／66人（子ども28人、老人18人、民生委員12人、保護者8人）
 - 協 力／村老人クラブ連合会
- (3) 第23回子どもまつりの開催（村と共催）
 - 麻疹流行に伴い中止
- (4) ふれあい子育てサロンの実施
 - 参加者／延参加者数317組778人
民生委員児童委員・ボランティア153人

4. 障害者（児）福祉に関する活動

- (1) ふれあいピクニックの実施（村身体障害者協会と共催）
 - 場 所／Gala 青い海、むら咲むらレストラン 泰期、ゆんた市場
 - 参加者／58人
- (2) 障害者の社会参加促進事業
 - ①紙粘土創作（毎週火曜日）
 - 参加者／5人（対象2人、ボランティア2人、講師1人）
 - ②障害者ふれあい事業の実施

○参加者延べ人数／184人

○内容／調理実習、花見、スポーツ、ビンゴ大会、もちつき、カレーパーティー等

③スポーツサークル

○参加者延べ人数／300人

○内容／ふうせんバレー、フィットネスダンス、アロマで体操、指圧体操、バトミントン、ズンバ

(3) 重度障害者（児）移送サービス事業の実施

○利用者数／48人 ○延サービス回数／1,168回

(4) ふれあい福祉交流会「第15回ポッチャ大会」の実施（村身体障害者協会と共催）

○参加者／30チーム（180人）関係者、ボランティア

(5) 手話学習会の実施

○参加者延べ人数／67人

(6) 障害者地域生活支援事業の実施（村受託事業）

①障害者地域活動支援センターあざみの運営

○利用延べ人数／6,424人

（一日あたり平均26人が利用）

○活動内容／EMボカシ、EM石けんの製造、販売、園芸作業、農業、手工芸作業、総合社会福祉センター清掃、北中城村内公園清掃（受託事業）、調理実習

* 統合失調症理解講座（障害者理解普及啓発活動）

・内容：「統合失調症との向き合い方」

・講師／上里 忠仁氏

（日本精神科看護協会出前講座講師）

・参加者人数：80人

②コミュニケーション支援事業

（手話通訳、手話奉仕員の派遣）

○延派遣回数 37回

③手話奉仕員養成講座の開催（基礎）

○参加者延べ人数／430人

④スポーツ・レクリエーション教室開催事業

○スポーツ教室（総参加人数／300人）

・ドライブ&ウォーキング、ふうせんバレー、アロマで体操教室、フィットネスダンス教室、ボウリング交流会、ポッチャ大会、セラピードッグスクール見学、バトミントン&ズンバ等

⑤芸術・文化講座開催事業

○トールペイント教室（全6回）

○講師／玉城敦司氏

○参加者延べ人数／50人

○指編み教室

○講師／仲村幸江氏

○参加者延べ人数／15人

⑥声の広報発行 ○配布先 7人

(7) 特定相談支援事業

○受任件数／41件（計画相談、モニタリング）

(8) 障害者等の活動及び居場所づくり事業

○相談総数／136件

○内容延件数／就労相談・支援、生活相談等

(9) 北中城村地域活動支援センター「北中城村地域ゆいまーる創造館」の指定管理運営

○指定期間：平成28年4月1日～

平成33年3月31日

(10) 村身体障害者協会諸事業への協力

総会、県身体障害者福祉大会、県身体障害者スポーツ大会、新年会等

5. 母子・父子福祉に関する活動

- (1) 親子で習字講座の開催（村母子寡婦福祉会と共催）
 - 内 容／オリジナルのうちわの作成
 - 講 師／新里和恵 氏
 - 参加者数／10人
- (2) 親子でビーズアクセサリ作り（村母子寡婦福祉会と共催）
 - 内 容／親子でビーズアクセサリ作り
 - 講 師／仲田美和子 氏
 - 参加者数／8人
- (3) 母子寡婦福祉会諸事業への協力
母と子の楽しい運動会、県母子寡婦福祉大会、母と子の集い等

参加延人数 197人

○県営団地「なかよし会」

参加延人数 235人

○美崎「がんじゅう会」

参加延人数 180人

②レクリエーション講習会の開催について

- 講 師／岡本慎哉 氏
（北中城村役場福祉課理学療法士）
- 内 容／地域の活動すぐに実践できるメニューの講習会
- 参加者／40人（自治会長、老人クラブ、民生委員児童委員、議員、ボランティア）

③第20回地域のみんなで支えあう防災対策村民講座

- 内 容／避難訓練及び炊き出し訓練
- 参加者／120人

④第21回地域のみんなで支えあう防災対策村民講座

- 内 容／炊き出し訓練
- 参加者／300人

⑤平成30年度社協職員防災・救命学習会

- 内 容／在宅用火災警報器と火災についての講話、消火器の取扱い訓練、胸骨圧迫・AED取扱い訓練
- 参加者／50人（社協職員、あざみ利用者等）

(3) 地域福祉力向上事業

①小学生・中学生・高校生ボランティア講座の開催

- 内容／自然栽培で作った野菜でカレー作り体験、夢のメニュー開発、障がい理解「認知症の症状に関するお話」「認知症に関するイメージクイズ」
- 受講者数／28人（延べ人数）

②傾聴ボランティア養成講座の開催

- 講 師／幸喜穂乃 氏（合同会社 HappyJoy）
- 参加者／25人

③ふれあいクリーンアップ大作戦の実施

- ※第29回ふれあいクリーンアップ大作戦（村青少年健全育成協議会と共催）
- 台風接近に伴い中止
- ※第30回ふれあいクリーンアップ大作戦（村身障協と共催）
- 内容／クリーンアップ活動
- 参加者／300人

8. 災害時要援護者避難支援事業の実施

- ①災害時要援護者（避難行動要支援者）の把握に関すること
- ②災害時要援護者避難支援事業（避難行動要支援者）個別計画に関すること
 - 個別計画作成者数 33名（登録者数 91名）
- ③災害時要援護者（避難行動要支援者）マップの作成に関すること
- ④災害時要援護者（避難行動要支援者）の避難体制の構築に関すること
- ⑤災害時要援護者（避難行動要支援者）の避難生活体制整備に関すること
- ⑥災害に備えた地域力の向上に関すること

9. 生活支援体制整備事業の実施（受託事業）

- (1) 協議体の設置及び運営に関すること
 - 地域説明会／4字
 - 村協議体運営（まーる会）／4回
 - 地域協議体会議／1字
- (2) 地域の高齢者のニーズと資源の見える化及び問題提起に関すること
 - 各字の取り組み調査／14行政区

6. 低所得者更生に関する事業及び法外援護活動

- ①生活福祉資金貸付（沖縄県社会福祉協議会が実施主体）
貸付件数3件（福祉費1件、緊急小口資金2件）
- ②福祉金庫（小口的生活資金）貸付 貸付件数1件
- ③歳末たすけあい運動の実施による年末激励金及び災害見舞金の給付／1,300,000円
- イ 生活困窮世帯49世帯 835,000円
- ロ 心身障害者（児）21人 315,000円
- ハ ひとり暮らし老人 10人 150,000円
- ④24時間テレビ愛は地球を救う「街頭募金」への協力
○募金ボランティア／50人
- ⑤お中元、お歳暮、お年賀企画「しあわせのおすそ分け」法外援護事業
 - 1回目 協力者数／39件（個人・団体）
物品内容／（米、ソーメン、乾物、缶詰、飲み物、調味料等）
 - 2回目 協力者数／23件（個人・団体）
物品内容／（米、ソーメン、乾物、缶詰、飲み物、調味料等）
 - 配分先 58世帯

7. 地域における生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業の実施

- (1) 相談支援事業（ふれあい地域サポート）
 - 相談件数 53件
 - 相談内容／家族問題、生活相談、年金相談等
- (2) 地域ふれあい交流事業
 - ①小地域福祉活動「生き生きふれあい会」「お茶飲みサロン」事業の実施
 - 和仁屋お茶飲みサロン 参加延人数 843人
 - 喜舎場「御殿の会」 参加延人数 238人
 - 仲順「あしびなー」 参加延人数 226人
 - 熱田「島根殿の会」 参加延人数 547人
 - 渡口「みやらびにいせ一会」 参加延人数 251人
 - 島袋「わかば会」 参加延人数 372人
 - 屋宜原「イーチヌビ会」 参加延人数 403人
 - 瑞慶覧「三水会」 参加延人数 216人
 - 石平「憩いの会」 参加延人数 179人
 - 安谷屋「あだんなイームイ会」 参加延人数 248人
 - 荻道「やすらぎの会」 参加延人数 298人
 - 大城「グスク会」

- (3) 地域団体等多様な主体への協力依頼等の働きかけに関すること / 1件
- (4) その他目的達成のために必要な業務に関すること
 - 地域づくりフォーラム
 - 健康体操サークルパネル製作及び展示
 - 他市町村視察 / 2ヶ所

10. ボランティア活動の推進

- (1) ボランティアに関する相談斡旋
 - 相談件数 / 11件
 - 斡旋件数 / 10件
 - 新規登録者数 / 個人4人
 - 登録者総数 (個人230人、団体6団体)
- (2) ボランティア団体及びボランティア活動協力校への助成金交付
 - 助成金交付 (6団体、5校)
- (3) ボランティア活動パネル展示会の開催
 - 場 所 / 沖縄銀行北中城支店、JA おきなわ北中城支店、村役場、琉球銀行北中城支店、村立中央公民館、あやかりの社、村総合社会福祉センター
 - 協 力 / ボランティア活動協力校 (5校)、社協ボランティア団体 (3団体)、生き生きふれあい会・お茶飲みサロン (14団体)
- (4) ボランティア活動協力校の指定 (5校)
- (5) 老人等友愛訪問員連絡会の開催
 - 講 師 / 村役場 (福祉課) : 知念瑞穂氏
 - 内 容 / 友愛訪問活動主旨説明、各地域の実情把握、意見交換、地域における見守り支え合い活動について説明、DVD 視聴
 - 参加者 / 47人 (各字老人クラブボランティア、民生委員児童委員、老人クラブ女性委員、職員等)
- (6) ボランティア交流会の開催
 - 内 容 / 各ボランティア団体の活動紹介、もちつき、全体合唱、全体読み聞かせ、活動報告 (ボランティア活動協力校)
 - 参加人数 / 82人

11. 地域福祉権利擁護事業 (日常生活自立支援) の推進

- 利用者 / 7名 ○利用回数 / 毎月10回
- 生活支援員 / 4人
- 内容 / 金銭管理 (利用料、生活費等の入出金等)

12. 緊急時における日常的な金銭管理事業の実施

- 利用者 / 5名 ○内容 / 通帳、カード、現金、印鑑等の預かり

13. 権利擁護支援事業 (受託事業)

- 相談延べ件数 / 469件
- 内容 / 福祉サービス利用、金銭管理、見守り、家族支援等

14. 市民後見推進事業の実施 (受託事業)

- ①市民後見人の育成
 - (1) 権利擁護の支援者「初級クラス」の開催
 - 内 容 / 小さな想いから始まる権利擁護～日常生活自立支援事業の現場から～
 - 受講者 / 57名
 - (2) 権利擁護の支援者「中級クラス」の開催
 - 内 容 / 対人援助の基礎、認知症者の理解、権利擁護支援者の活動等を学ぶ
 - 修了者 / 32名
 - (3) 権利擁護の支援者「フォローアップ研修」の開催 (第2回)
 - 内 容 / 権利擁護の理解や地域でその人らしく生きること等について、支援者としての知識や考え方を学ぶ。
 - 受講者 / 23名

15. 県共同募金会北中城村共同募金委員会の実施する諸募金活動への協力

- (1) 赤い羽根共同募金運動への協力
募金実績額 4,491,221円
- (2) 歳末たすけあい運動への協力
募金実績額 1,435,300円
- (3) 平成30年7月豪雨災害義援金
募金実績額 886,212円
- (4) 平成30年大阪府北部地震義援金
募金実績額 127,435円

16. 民生委員児童委員協議会との協働活動推進

- (1) 平成30年度民生委員児童委員激励会の開催 (村との共催)
 - 参加者数 / 56名
- (2) 民生委員児童委員協議会定例会への参加協力 (全12回)
- (3) 民生委員児童委員協議会諸事業への参加協力 (全52回)

17. 啓発宣伝事業

- 社協だより・ボランティア情報誌「北中城」の発行 (年3回)
- 児童福祉週間、老人福祉週間、障害者の日等の啓発宣伝
- 村広報紙「北中城」への記事掲載 (年間12回)
- 新聞社の活用 (17回) ○テレビの取材 (1回)
- ホームページの活用

18. 調査活動

- 歳末たすけあい配分金による年末激励金配分対象者調査 (生活困窮世帯、心身障害者児、ねたきり老人、ひとり暮らし老人) ○友愛訪問対象者の調査
- 子供遊び場・危険箇所の調査

19. その他の事業

- (1) 社会福祉資金造成事業
 - ①「認知症の人と家族の会九州沖縄ブロック会議」への出店
 - 資金造成額 16,390円 (地域活動支援センター事業、福祉事業運営積み立て)
 - ②「第3回福島県大熊町・北中城村フレンドシップ交流会」への出店
 - 資金造成額 17,740円 (地域活動支援センター事業、福祉事業運営積み立て)
 - ③その他 (食器類等の販売)
 - 資金造成額 11,776円 (法人運営事業福祉事業運営積み立て)
- (2) 社会福祉法人情報交換会
 - 講 師 / 知名朝数 氏 (中城村社協)
 - 内 容 / 中城村の取り組みについて
 - 参加者 / 6名 (村内社会福祉事業等を実施する社会福祉法人5名 職員等11名)
- (3) 社会福祉法人北中城村社会福祉協議会
あゆみ編集委員会 (全3回)
北中城村社会福祉協議会あゆみ 300冊
平成30年10月発行

決算報告

●資金収支計算書

(単位:円)

収入		支出	
会費収入	1,351,800	人件費支出	106,122,982
寄付金収入	2,800,272	事業費支出	27,849,855
経常経費補助金収入	65,443,109	事務費支出	22,321,456
受託金収入	72,205,912	貸付事業等支出	50,000
貸付事業収入	132,000	助成金支出	2,998,000
事業収入	3,976,110	負担金支出	135,402
障害福祉サービス等事業収入	1,794,020	固定資産取得支出	1,038,960
受取利息配当金収入	19,590	ファイナンスリース債務の返済支出	4,130,517
その他の収入	6,693,474	基金積立資産支出	16,627
施設整備等補助金収入	0	積立資産支出	6,605,923
積立資産取崩収入	13,755,084	その他の活動による支出	2,001,420
その他の活動による収入	8,003,250		
前期末支払資金残高	7,304,214	当期末支払資金残高	10,207,693
合計	183,478,835	合計	183,478,835

●貸借対照表

(平成31年3月31日 現在) (単位:円)

資産・負債の内訳		金額
I 資産の部		366,789,970
1	流動資産	25,501,255
2	固定資産	146,411,743
(1)	基本財産	194,876,972
(2)	その他の固定資産	
II 負債の部		63,003,910
1	流動負債	18,167,304
2	固定負債	44,836,606
III 純資産の部		303,786,060
1	基本金	1,000,000
2	国庫補助金等特別積立金	140,941,984
3	その他の積立金	58,606,689
4	次期繰越活動増減差額	103,237,387
負債及び純資産の部合計		366,789,970

●事業活動計算書

	収益	費用	差額
サービス活動増減の部	152,111,969	159,964,337	△7,852,368
サービス活動外増減の部	2,172,318	0	2,172,318
特別増減の部	0	0	0
当期活動増減	154,284,287	159,964,337	△5,680,050
次期繰越活動増減	108,699,577	5,462,190	103,237,387

平成30年度 社協会費実績報告について

多くの皆様の協力により、1,351,800円の善意ある会費が寄せられました。なお、この会費は、社会福祉協議会の福祉事業に有効に活用させて頂きました。ご協力頂きました皆様にお礼を申し上げます。誠にありがとうございます。

◎戸別会費(731,800円)2,439世帯

自治会	世帯	金額	自治会	世帯	金額	自治会	世帯	金額
喜舎場	306	91,800	島袋	577	173,100	荻道	108	32,400
仲順	244	73,300	屋宜原	118	35,400	大城	84	25,200
熱田	274	82,200	瑞慶覧	38	11,400	県営北中城団地	57	17,100
和仁屋	106	31,800	石平	79	23,700	美崎	86	25,800
渡口	119	35,700	安谷屋	243	72,900			

◎賛助会費(264,000円)

村役場86名 村教育委員会10名 中城・北中城消防組合15名 北中城幼稚園4名 中城村北中城村清掃事務組合1名 喜舎場保育所13名 社会福祉法人三河福祉会百登保育園9名 社会福祉法人三河福祉会すてら保育園11名 社会福祉法人鳳友福祉会つなぐ保育園3名 北中城小学校 島袋小学校 村社会福祉協議会24名 宮城永昌 安里邦夫 玉城若子 安里幸男 浜端宏次 仲泊兼裕 村吉政司 安里茂信 比嘉悟 城間利広 比嘉勲 伊佐信榮 比嘉昌賢 森田眞喜子 新垣善彦 棚原克也 安里邦雄 外間清子 山川章 安里富士子 伊佐好男 仲田美和子 石嶺智子 森田孟則 大屋三千代 比嘉實 仲本寿美江 比嘉順子 徳山トシ子 具志堅春美 屋我洋子 天久範子 大城加代 安里績 喜納修 富永みさ子 前田郷美 中村初子 興儀智子 上里幸政 興儀利江 新垣美枝子 宮城ヒロ子 国吉安子 久保玲子 我謝奈那子 伊野波盛敏 又吉次美 安里信美 安里昌次郎 興儀良己 安和守武 比嘉守光 喜納博 城間喜明 徳村永盛 与儀幸子 安里恵 安和淳一 玉城真由美 糸村昌祐

◎団体会費(66,000円)

喜舎場自治会 仲順自治会 熱田自治会 和仁屋自治会 渡口自治会 島袋自治会 屋宜原自治会 瑞慶覧自治会 石平自治会 安谷屋自治会 荻道自治会 大城自治会 県営北中城団地自治会 村老人クラブ連合会 村民生委員児童委員協議会 村身体障害者協会 村母子寡婦福祉会 村青年連合会 村赤十字奉仕団 村商工会 介護老人保健施設若松苑 特別養護老人ホーム愛の村 社会福祉法人沖繩中央療護園 社会福祉法人鳳友福祉会つなぐ保育園 社会福祉法人三河福祉会百登保育園 社会福祉法人三河福祉会すてら保育園 村父母教師会連合会

◎特別会費(290,000円)

パブラウンジエメラルド (有)名嘉真製菓本舗 沖繩県農業協同組合北中城支店 アゲダ空調食品設備(株) 特定医療法人アガベ会 (有)普天間自動車学校 (株)沖永開発 (株)ウェルネスリゾートコスタピスタ沖繩ホテル&スパ インテリア日装 パークサイド児童学園 税理士法人砂川会計パートナーズ 北中衛生 宮城電気管理事務所 株式会社国際ビル産業 (合)新里建築設計事務所 城北警備保障(株) サポートセンターゆめさき セラピードッグスクール沖繩 社会福祉法人美原福祉会 KID'Sサポートいっぽ (有)メイコー事務機 株式会社サンコー 株式会社シードコーポレーション (資)屋宜原自動車整備工場 合同会社ソルファコミュニティ 沖繩ホーチキ株式会社 生田タイル 林設備 療育センターぎふと 学校法人大庭学園ソーシャルワーク専門学校 (株)EM研究機構 NPO法人フレンズハウス 特定非営利活動法人あやのふあ あやかりの杜 株式会社福徳産業 家庭倫理の会 医療法人沖繩徳洲会中部徳洲会病院 (株)ファミリーホーム グループホームかえで 安里洋 新垣邦男 大城盛次郎 比嘉聰 砂川恵重

平成30年度 事業計画

I. 基本方針

社会福祉法の中で唯一、「地域福祉を推進する団体」と位置付けられた社会福祉協議会としては、福祉の公的な立場から人権の尊重・個人ニーズの重視、公益の地域社会への還元など、住民に身近な圏域で住民が主体的に地域課題を把握し、さらに専門職との協働による解決を試みる体制づくりを進めている。

少子・高齢社会の進展や経済的不況の社会情勢がますます厳しくなり、児童・障害・高齢といった福祉分野だけではなく、生活困窮や自殺対策、住まい問題（ゴミ屋敷等）や権利擁護など、多様な地域課題に包括的な支援体制づくりが求められている。さらに地域力強化により、自然災害に対する防災、減災への対策及び地域住民の自助、互助、共助、公助への取り組みにより、災害に強い北中城村を目指している。だれもが住み慣れた地域で自分らしく安心して生活できる地域づくりを推進し「地域の絆を深め、結の心で支えるきたなかぐすく」を基本理念とする。

II. 運営方針

- (1) 人権の尊重(利用者、当事者などの意見の尊重)
- (2) 村民と共に地域を創る(住

民主体、住民参加・参画、地域との連携)

- (3) 村民(利用者)に喜んでいただけるサービス環境づくり
- (4) 職員の専門性及び資質の向上
- (5) 法令遵守

III. 重点事項

- (1) 行政(各課)との協働の推進(日常生活自立支援事業全市町村型)
- (2) 権利擁護支援センター事業
- (3) 包括的支援体制づくりを意識した地域力強化

- (4) 北中城村社会福祉法人地域公益活動情報交換会の推進
- (5) 各関係機関等とのチーム支援、組織内の縦横の連携強化

IV. 実施事業

- ### 1 会務の運営並びに連絡調整
- (1) 理事会、評議員会の開催
 - (2) 役員・評議員研修会の開催
 - (3) 自治会、各種団体、施設との連絡調整

2 老人福祉に関する事業

- (1) 生きがい活動支援通所事業の実施(老人デイサービスセンター指定管理運営)
- (2) 一人暮らし老人等友愛訪問活動の実施
- (3) 敬老会の開催(村と共催)
- (4) 高齢者の生きがい対策事業
- (5) 在宅要介護老人等への介護

3 児童福祉に関する事業

- (1) 既存の子ども遊び場整備事業の実施(整備費を助成)
- (2) 子どもと老人の集いの開催(世代間交流会)
- (3) 第25回(平成31年度)子どもまつりの開催(村、民児協と共催)
- (4) ふれあい子育てサロンの実施(村民生委員児童委員協議会と共催)
- (5) 子どもの遊び場・危険箇所点検(村民生委員児童委員協議会との共催)



- (6) 高齢者外出支援サービス事業の実施(受託事業)
- (7) 村老人クラブ連合会諸事業への協力

4 障害者(児)福祉に関する事業

- (1) ふれあいピクニックの実施(村身体障害者協会と共催)
- (2) 障害者の社会参加促進事業
 - ① 紙粘土サークル 毎週火曜日 午前10時～12時
 - ② 障害者ふれあい事業 毎月第2土曜日 午前10時～12時
 - ③ スポーツサークル活動 毎月第3土曜日 午後2時～4時
- (3) 重度身体障害者(児)移送サービス事業の実施
- (4) ふれあい福祉交流会(第16回ボッチャ大会)の開催



- (5) 障害者地域生活支援事業の実施(受託事業)
 - ① 障害者地域活動支援センターあざみの運営
 - ② コミュニケーション支援事業(手話通訳・手話奉仕員の派遣)

5 母子・父子福祉に関する事業

- (1) 親子で習字講座(村母子寡婦福祉会と共催)
- (2) 親子で物づくり体験(村母子寡婦福祉会と共催)
- (3) 村母子寡婦福祉会諸事業への協力
- (7) 身体障害者協会諸事業への協力

6 低所得者福祉に関する活動及び法外援助活動

- (1) 生活福祉資金(総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金)の貸付相談及び貸付事務
- (2) 臨時特例つなぎ資金の貸付事務
- (3) 福祉金庫貸付事業の実施
- (4) 歳末たすけあい配分金による援助「年末激励金の支給」
- (5) 火災や天災による被災者への緊急援助事業
- (6) 在宅要介護者老人・障害者等への支援事業
- (7) お中元・お歳暮・お年賀企画

「しあわせのおすそ分け」法
外援助活動事業(フードバ
ンク)

(8)生活困窮者への援助活動

7 地域における生活困窮者支
援等のための共助の基盤づく
り事業の実施(受託事業)

①相談支援事業(ふれあい地域
サポート)

②小地域福祉活動「生き生きふ
れあい会」お茶飲みサロンの
推進

③生き生きふれあい会、お茶飲み
サロンレク講習会・ニュース
ポーツ教室の開催

④ふれあい子育てサロンの実施
(週2回)



⑤子育て講演会の実施

⑥村防災計画についての学習会

⑦地域のみんなで支えあう防災
対策村民講座・実践講座

⑧職員災害マニュアル及び災害
ボランティアセンター学習会

⑨地域福祉懇談会

⑩小学生ボランティア講座の開催

⑪中学生・高校生ボランティア講
座の開催

⑫傾聴ボランティア養成講座の
開催

⑬ふれあいクリーンアップ大作
戦の実施(年2回実施)



8 生活支援体制整備事業(受託
事業)



9 災害時要援護者避難支援事業の実施

10 ボランティアセンター事業の
推進

(1)ボランティア登録、ボランテ
ィア活動保険に関する事業

(2)ボランティアに関する相談
斡旋事業

(3)ボランティア団体及びボラン
ティア活動協力校連絡会の
開催

(4)ボランティア活動パネル展
の開催(ボランティア団体、
ボランティア活動協力校、生
き生きふれあい会、お茶飲み
サロン等の活動状況の展示)

(5)ボランティア活動協力校の
指定継続及び助成

(村立島袋小学校、村立北中
城小学校、沖繩三育小学校、
村立北中城中学校、県立北
中城高等学校)

(6)社協の登録ボランティアア
グ
ループ活動への助成

(7)福祉施設へのボランティア幹
旋及び連絡調整

(8)村民一般学校等のボランテ
ィア活動に関する相互協力

(9)友愛訪問員連絡会の開催

(10)ボランティア交流会の開催

(11)研修会への派遣 参加

11 日常生活自立支援事業の推進
(日常生活自立支援事業全市
町村型)(受託事業)

12 緊急時における日常的金銭管
理事業の実施

13 権利擁護支援センター事業の
実施(受託事業)

(1)北中城村権利擁護支援セン
ターひまわりの運営

①権利擁護に関する相談・支援

②成年後見制度の利用に関する
相談・支援

③福祉サービス利用援助事業

④成年後見人等の供給

⑤認知症高齢者及び障がい者等
の権利擁護の普及及び啓発

⑥権利擁護に関する支援を推進
するためのネットワーク構築

⑦地域の権利擁護支援の担い手
の養成及び活動支援

(2)権利擁護支援事業の実施
(受託事業)

(3)市民後見推進事業の実施
(受託事業)

14 村民生委員児童委員協議会と
の協働活動推進

(1)民生委員児童委員歓迎会
の開催(村と共催)

(2)民生委員児童委員協議会定
例会への参加

(3)民生委員児童委員協議会諸
活動への参加、協力

15 苦情解決事業の実施

(1)社協だよりの発行(年3回)

(2)ボランティア情報誌の発行
(年3回)

(3)福祉まつりの開催(村と共
催)

(4)村広報紙「北中城」及び新聞
社の積極的活用

(5)低所得世帯の調査(歳末助
け合い配分世帯調査)

(6)各種行事の啓発宣伝(ポス
ター、チラシ等)

(7)ホームページの活用

16 苦情解決事業の実施

17 沖繩県共同募金会北中城村共
同募金委員会の実施する諸募
金活動への協力

(1)赤い羽根共同募金運動への
協力



(2)歳末たすけあい運動への協
力

(3)諸募金活動への協力(台風、
地震、水害等の災害)

18 その他の事業

(1)社協の活動資金(自己財源)
確保のための活動

①会員加入促進の取り組み

②社会福祉資金造成事業の実施

③福祉基金の積立

(2)総合社会福祉センターの管
理運営

(3)福祉バスの管理運営



赤い羽根
共同募金

共同募金実績報告、追加のおしらせ

赤い羽根 追加

《戸別募金》

和仁屋自治会 1,500 円
3世帯

《個人大口募金》

眞榮城 守見 22,057 円

募金種別

戸別募金	2,186世帯	1,097,900円
職域募金	22件	1,087,402円
個人大口募金	277件	330,794円
法人大口募金	156件	1,417,452円
学童募金	4校	147,067円
街頭募金	5回	404,310円
その他の募金	1件	6,296円

平成30年度 赤い羽根共同募金実績

《募金総額》 4,491,221円(目標額2,678,000円) 達成率167.7%

歳末たすけあい 追加

《戸別募金》

和仁屋自治会 900 円
3世帯

募金種別

戸別募金	2,389世帯	721,309円
職域募金	8件	36,111円
個人大口募金	3件	21,162円
法人大口募金	77件	656,718円

平成30年度 歳末たすけあい実績報告

《募金総額》 1,435,300円(目標額1,300,000円) 達成率110.4%



感謝・表彰

沖縄県共同募金会の主催で開催される「平成31年度赤い羽根共同募金感謝の集い」にて、奉仕功労者表彰区分で村民生委員児童委員の大城加代さん、仲本寿美江さんが表彰されました。また、一般篤志寄付者表彰区分で合資会社屋宜原自動車整備工場(饒辺強:代表)が表彰され、その功績を称えられました。



《生活支援体制整備事業からのお知らせ》

和仁屋地区協議体「ほっと愛隊in和仁屋」

いくつになっても、いつまでも、住み慣れた地域で、笑顔で生活したい!そんな想いを地域の皆さんと一緒にサポートしていくために生活支援体制整備事業を行っています。

そのような中、和仁屋地区の有志の皆さんで協議体(話し合う場)を結成し、平成30年6月から毎月1回の会議を行うようになって早1年。和仁屋地区の「ほっと愛隊in和仁屋」は、「ゆいまーるで互いに支え合う和仁屋見守りたい!」をスローガンに、和仁屋地区の住民同士のつながりや支え合い、生き

がい作りを活発にしていくために防災に関する地図マッピング作業や、ほっと愛隊のPR活動を行ってきました。

令和元年6月には住民の皆さんの声を地域支え合い活動に反映すべく地区全世帯を対象にアンケート配布を行い、令和元年5月には、定例会議に沖縄タイムス社が取材に来られるなど、今後の活動に期待が寄せられています。

今後も、ほっと愛隊in和仁屋の活動に注目です!



平成31年4月から、生活支援体制整備事業の推進員(生活支援コーディネーター)となりました。(香村)
各地域で取り組まれている活動等を教えていただきたいので、地域に訪問させていただいた際は、ご協力のほど、よろしくお願い致します。(下地)

【生活支援体制整備事業、協議体についてのお問い合わせ】

北中城村社会福祉協議会 / ☎935-4520 (担当: 下地、香村)

北中城村社会福祉協議会 特定相談支援事業所のお知らせ

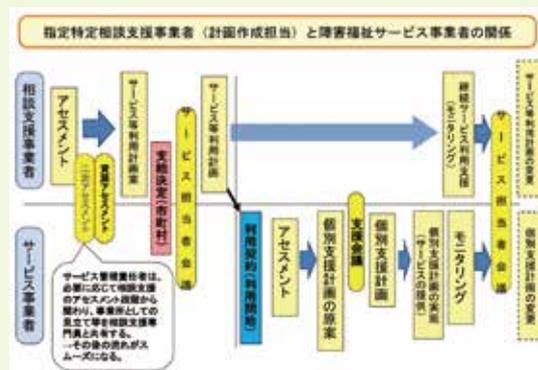
障がい福祉サービスを利用する際には「サービス等利用計画」が必要になり、指定特定相談支援事業所・指定障がい児相談支援事業所と契約を結ぶ必要があります。私たち北中城村社会福祉協議会でも「特定相談支援事業所」を平成25年より開設し、これまで村内の障がいのある方とご家族が抱える課題解決や適切なサービス利用に向けて、細やか・丁寧を心がけながら支援させて頂いています。

障がい福祉サービスの利用や制度、生活上の困りごと相談など、当事業所又は村役場福祉課ま

でお気軽にご相談ください。電話でのご相談も受け付けております。

※北中城村社会福祉協議会 特定相談支援事業所は「障がい児」のサービス等利用計画の作成は行っておりません。

【ご連絡先】
北中城村役場(福祉課) / ☎098-935-2233(代表)
北中城村社会福祉協議会 / ☎098-935-4520





kitanakagusuku volunteer letter

ボランティアだより

ボランティア募集

第55回沖縄県身体障害者スポーツ大会が沖縄県、市町村、(社福)沖縄県身体障害者福祉協会の主催で開催されます。北中城村社会福祉協議会では出場選手のボランティアを募集しています。

ボランティア内容: 競技受付の誘導、トイレまでの付き添い誘導、応援、待機時のユンタク等

日程表からボランティア可能な日時を決定後お電話でお問い合わせ、お申込み下さい。午前のみ、午後のみ等の短時間も可能です(昼食をはさむ時間帯をご希望の場合はお弁当を用意します)



開催日	競技	時間(予定)
8月24日(土)	一般卓球	11:00~15:00
9月14日(土)	フライングディスク	9:00~16:00
10月5日(土)	陸上(競走、ソフトボール投げ)	8:30~16:00

【お問い合わせ】北中城村社会福祉協議会 ボラ担当/☎935-4520(担当:比嘉)

令和元年度 ボランティア団体及び活動協力校助成金交付

北中城村社会福祉協議会では、平成14年度から村内で活動するボランティア団体をはじめ、各学校を対象にボランティア活動を促進させようと助成金の交付を行っています。

今年度はボランティア団体5団体と、活動協力校に指定された6校へ助成金の交付を予定しております。この助成金は、村民の皆様からの寄附金、社協会費等が充てられており、地域での社会福祉活動の充実、ボランティア活動の発展を期待し助成されるものです。

ボランティア活動協力校



北中城小学校



島袋小学校



沖縄三育小学校



北中城中学校



北中城高等学校

ボランティア団体



手話サークルかけ橋



手話サークル若松



ひまわりの会



舞の会



うた声サークル虹

令和元年民生委員児童委員活動強化週間 (5月12日～18日)

1、第25回子どもまつり

児童福祉週間にちなみ、地域社会が一体となって、児童を対象とした行事を開催することにより、子ども達が心身ともに健やかに、生き生きとたくましく育つようを見守ることを目的に、5月11日(土)村総合社会福祉センターにて第25回子どもまつりが行われた。我が民児協は、手作り玩具コーナーを受け持ち、「ホーバークラフト・しおり作り・プラ版・新聞紙であそぼう・あだん葉を使って昔のおもちゃ」の5つのコーナーを設置。前日より、あだん葉採取、段ボールや牛乳パックでのパーツ作りなど準備を整え、臨んだ当日、子どもだけでなく、保護者、大人の方々も幼いころを思い出して興味津々で参加し大盛況であった。他に、児童館コーナーでは、おもしろ迷路、スポーツ推進コーナーではニュースポーツの紹介体験を行っていた。

2、活動週間パレード

民生委員児童委員の日常の活動を、より多くの方々に理解していただき、地域福祉の推進につなげていけるようお願い、村役場にて出発式の後、役場前でPR活動を行い、ライカムイオンモール外周(ハートロード)を左右に分かれてパレード。各ポイントにてPRを行った。その間、広報マイク車では、各字にてPRテープを流しながら巡回した。

3、学校訪問とあいさつ運動

北中城小学校(8日)、島袋小学校(10日)、北中城中学校(28日)に学校を訪問し、民児協の重点目標である「目配り、気配り、おせっかい」の横断幕を持ち、民生委員児童委員・主任児童委員の紹介と役割を伝え、「誰もが持っている生きる権利と一人で悩まないで些細な困りごとでも相談を」と呼びかけた。

中学校では、あいさつ運動にて、「黄金くうとぅば」しおりを260枚配布し、関係づくりに努めた。



平成31年度 社協会員募集

社会福祉協議会は、地域福祉の推進を図ることを目的とする民間団体です。村民の皆様や団体・企業などに会員になっていただき、地域の人々や北中城村の保健・医療・福祉等の機関と連携を図りながら、公的な施策だけでは、対応しきれない福祉の課題に取り組んでいます。

少子高齢化社会の到来を間近に控え、誰もが身近な地域社会で安心した生活ができるように、地域福祉を推進するため、「共に助けあい支えあう地域社会づくり」をめざし、いきいきふれあいサロンや子育てサロン、ボランティア活動推進などの事業を行っています。

事業を進めるための主な財源は、補助金や委託費などの「公費財源」と住民会費や共同募金などの「民間財源」です。中でも会費は、社協の最も重要な自主財源であり、事業の経営を支えています。より充実した福祉事業の推進と複雑多様化する福祉ニーズへの的確な対応を図るためには、皆様方の福祉に対するご理解とご支援が大変重要となっております。

つきましては、本会の取り組む社会福祉事業への温かいご理解とご協力を頂き、社協会費にご協力くださいますようお願い申し上げます。

- (1) 戸別会員 … 1世帯あたり300円(自治会単位で入会したもの/年額)
- (2) 賛助会費 … 1口/年間1,000円(本会事業に理解を有する個人で入会したもの)
- (3) 団体会費 … 1口/年額2,000円(福祉活動団体・福祉施設等で入会したもの)
- (4) 特別会員 … 1口/年額5,000円(財政的に支援する法人・個人及び団体で入会するもの)

お問合せ先:北中城村社会福祉協議会 TEL/935-4520 担当:金城明広

ご芳志(3月14日~5月末)

北中城村字屋宜原779番地3 比嘉 満 様
故母 比嘉 芳子 様の香典返しとして130,000円の寄付
北中城村字安谷屋235番地 比嘉 トヨ 様
故夫 比嘉 直秀 様の香典返しとして80,000円の寄付
北中城村字渡口45番地 宮城 孝子 様
故夫 宮城 博 様の香典返しとして50,000円の寄付
北中城村字喜舎場23-4 安里 良治 様
故母 安里 トミ 様の香典返しとして30,000円の寄付
北中城村字屋宜原621番地 瑞慶覧 朝勇 様
故妻 瑞慶覧 富士子 様の香典返しとして30,000円の寄付
北中城村字石平2153番地 新垣 初枝 様
百歳祝記念として50,000円の寄付
北中城村字瑞慶覧679-2 合資会社屋宜原自動車整備工場 様
社会福祉事業として25,568円の寄付
元北中城村社会福祉協議会職員
福祉金庫貸付事業として100,000円の寄付
那覇市安里1-8-4 合資会社沖縄実業 様
ポータブルトイレの寄付

訂正とお詫び

2019年3月25日に発行した社協だより86号ページ2「平成30年度赤い羽根共同募金実績報告」上部写真の学校名に一部誤りがありました。関係各位の皆さまに多大なるご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げますと共に訂正致します。



↓
沖縄三音小学校

訂正前	訂正後
沖縄三音小学校	沖縄三音小学校

社会福祉法人 北中城村社会福祉協議会

〒901-2303 北中城村字仲順451番地(総合社会福祉センター内)

TEL:098-935-4520 FAX:098-935-4603 E-mail/kitanaka-syaky@woody.ocn.ne.jp HP:http://kitanakasyakyo.org/